

熊谷ロータリークラブ会報

KUMAGAYA ROTARY CLUB BULLETIN

事務局

〒360-0041

熊谷市宮町2-146 飯島ビル5階

TEL 048-577-3377

FAX 048-526-3164

例会場

金曜日 12:30~13:30

熊谷市宮町2-43 熊谷東京海上日動ビル5階

発行者 会長 西山秀木

幹事 田野隆広

Rotary
District 2570

公共イメージ委員会

委員長 溝田 義信

委員 田所 勤

委員 大澤 孝至

委員 松崎 由誉

委員 美濃 昌輝

委員 齋藤 邦裕



The President's Call

for Action 2024-2025

THE MAGIC
OF ROTARY

司会 石山洋一 副SAA

点鐘 西山秀木 会長

ソング 四つのテスト

(ソングリーダー 門平忠一郎 会員)

会長の時間

西山秀木 会長

こんにちは、先週はプログラム委員会金井会員の卓話でした。会員さんからの卓話がとても面白いのもっと行ってもらいたいという声は以前よりよくお聞きしているのですが、生成AIについての話はとても楽しく拝聴させていただきました。これから自分でも取り組んでみたいと感じており本当にありがたく思っております。また本日の宮永会員からの卓話も私たちが気づけないようなことについて話をさせていただけるのではないかと大変楽しみにしております。

本日は更に委員会の報告をしたいと思います。9月4日に職業奉仕委員会が行われました。今年度は職業奉仕委員会に移動例会をお願いしており、1月が職業奉仕月間ですのでそれに向けていろいろな案が出されました。まだまだ計画段階ですが、井上委員長が中心になってご家族にも参加していただき親睦も職業奉仕も楽しめる例会を計画いただいています。

また翌日の9月5日には公共イメージ委員会が開かれました。ご存じのように公共イメージ委員会は国際ロータリーが最も力を入れている部門の1つで、溝田委員長が今年度の計画について多くの案を出されて検討しました。毎回の例会での会報発行、例会で使用する画像の準備などだけでも大変なのですが、昨年と同様財団が行う公共イメージ増強のためのポリオプラス根絶運動に対する協力もしていただいております。また今年度はその他としてロータリーの友についても紹介していただくこともお願いしておりますが、溝田委員長が中心になり、委員一同積極的に委員会活動に参加されており大変ありがたいと感じております。

前回の例会で出席免除の85年ルールについて話をさせていただきました。私自身85年ルールは2016年規定審議会で初めて決められたとの認識をもっていたのですが、それ以前に記された解説などでもすでに85年ルールは存在していたことがわかりました。ただ2016年の規定審議会ではロータリーの会員歴が20年以上という規定が新たに追加されており、それが以前と違ったところであることがわかりましたので訂正いたします。

また先週ニコニコボックス委員会が行われましたが、討議した内容の中にはニコニコボックスでいただいた財源をどのようにするかについての話がありました。クラブによっては奉仕目的として別にプールしているクラブもありますので、クラブとしての対応を今後検討していかなければならないと感じております。

また私は出席できなかったのですが、9月14日少年野球の熊谷ロータリークラブ杯が行われました。青少年奉仕の一番大事な活動ですが、柿沼委員長、大澤副委員長、公共イメージ委員会の田所副委員長に出席していただきました。始球式の様子などの報告は次回の委員会報告で行って



いただくこととなっております。

今年度五十幡ガバナーがクラブ会長にお願いすることとして7つの項目をあげられました。その中でポリオプラスに対しては例会、チャリティーを行う、ポリオデイに参加することなどが依頼されています。熊谷クラブとしては昨年に引き続き、ゴルフ大会をチャリティーとして位置付けたいと考え、ゴルフに参加する方には2000円の寄付をお願いしております。本日は主としてゴルフに参加されない方で、ポリオプラス募金に賛同していただける方に2000円の募金をお願いしたいと思います。このことにつきましては委員会報告で原田財団委員長よりお願いがあると思います。

今週の報告事項は終了です。

さて先週のニコニコボックス委員会の時にヒトパピローマウイルスワクチン接種については是非知っていただきたいことがあるので、例会で皆様に伝えてほしいと熊谷外科病院院長の山崎会員から依頼がありましたので、本日簡単に（私は専門ではありませんので）連絡させていただきます。ワクチンで防げるというがんの1つに子宮頸がんがあります。子宮頸がんワクチンは以前は多くの方が定期接種（費用がかからない接種）を受けられていたのですが、副反応が過剰に報道され厚生労働省がワクチンを積極的に投与してほしいという積極的勧奨の対象ではなくしたため、ほとんどの方が接種を中止しました。その後WHOからは乏しいエビデンスによる中止であると非難されたり、国内の学術団体からは再接種の強い要望があったため、ワクチン接種が再開されました。ただキャッチアップ接種というワクチン接種を受けられなかった世代に対する公費による接種が来年3月で終了すること、ワクチン接種には6か月程度の期間が必要なので、出来れば今年9月中には接種を開始していただきたいとの注意点がありますので、対象となる方にお伝えしていただければありがたいです。

以上で会長の時間を終了させていただきます。

来客・来訪ロータリアン 小林健郎 副会長

東京海上日動火災保険株式会社 熊谷支社 支社長
ミヤナギダイスケ
宮永大輔 会員

幹事報告

田野隆広 幹事

- 第4回米山記念奨学生スピーチコンテスト開催のご案内
日時 2024年10月13日（日）開会14：00 閉会15：50
場所 アルカーサル迎賓館川越
各クラブ2名迄
参加ご希望の方は、9月26日（木）までに事務局へご連絡ください。
- 第30回熊谷地域安全・暴力排除推進大会のご参加依頼
日時 2024年10月21日（月）13：30～
会場 熊谷文化創造館さくらめいと
功労者、団体の表彰
埼玉県警察音楽隊による演奏
参加要請者 会長
- 次週例会は休会、次回は10/4（金）
（9/27）
- クールビズ9月終了



出席報告

守田征弘 出席推進委員

例会日	会員総数	欠席者	出席者
9月20日	97	41 届出 14 無届 27	56
事前 MU	出席率 %	修正出席率	
11	72.04%	月 日 変更なし	



卓話

東京海上日動火災保険株式会社 熊谷支社支社長 宮永大輔 会員



「こんな時代だからこそ・・・事業継続力強化計画策定のおすすめ」

本日お伝えしたいことは以下の4点。①事業活動停止リスクと備えの重要性。②中小企業強靱化法（事業継続力強化計画）。③BCPの本当のメリット。④事前の一策、4つのステップ。①の「事業活動停止リスクと備えの重要性」について。事業継続が困難になるリスクは多々あるが、自然災害と感染症を想定する中小企業経営者は多い。そのなかで「事前の一策は事後の百策に勝る」とのキーワードのもと、事前の一策を具体的に実行できている企業は少なく、BCP策定は約8割が未策定な状態である。②の「中小企業強靱化法（事業継続力強化計画）」について。多発する自然災害にて中小企業の被害例・影響は多岐にわたり、ひとたび事業活動停止が発生すると、資金ショートや取引先への補償、機会損失や人材流出に繋がり事業縮小・廃業リスクを抱えることとなる。そこで令和元年7月16日に中小企業強靱化法が施行され、事業継続力強化計画（ジギョケイ）認定制度がスタートした。事業継続力強化計画には①自社PR ②防災・減災設備の税制優遇 ③日本政策金融公庫による低利融資、信用保証枠拡大などの金融支援 ④補助金の優先採択等のメリットがある。またBCPと事業継続力強化計画の関係性について、平時の備えと初動対応を事業継続力強化計画に盛り込むのが一般的となる。③の「BCPの本当のメリット」について。BCP策定の目的は「いざ」という時に全員が動ける会社になること、緊急事態に強い会社になること、でBCP策定はそのための手段。策定にあたり自社の現状確認を行うことで強み・課題の整理にもなる。④の「事前の一策 4つのステップ」について。事業継続力強化計画策定は①

知る ②考える ③作る ④続ける（習慣にする）の4ステップ。ただし、まずは③の作ってみることが大事で、そこから自社に合った計画を整理していくのが良い。作るにあたっては東京海上日動社の「簡単・早わかり！事業継続力強化計画策定シート」を活用すると国への申請書作成までスムーズに転記できる。またリスクファイナンスの観点で保険加入も重要。早期復旧資金を損害保険金として受け取ることはもちろん、保険金を給与・賞与資金の確保に活用する事例等もあり従業員のモチベーション維持・向上にも役立つ。また物的損害に対する保険は付保されているケースが多いが、休業損害・売上損失への備えは未加入の事業者が多く、この機会に確認すると良い。事業継続力強化計画策定にあたっては「社会との共生」の観点も大切。自社のみならず、従業員とその家族や顧客と取引先、地域の方々の命を守る観点で計画策定するのが良く、例えば生活用水・簡易トイレ等の備蓄品の確保においては自社社員分+αで地域貢献できる。自社でできる範囲内で検討すると良い。計画策定のうえではトップからのメッセージが重要。トップからの指示・命令で作らせるのではなく、なぜ自社で計画を作るのか？を伝えることで社員の発意・工夫を引き出すことが大切。まとめとして、事前の一策は事後の百策に勝る、今できることを整理してすぐにやる、人命最優先、一定期間耐えられる資金繰り、ハザードマップ・保険を確認、上記の5つの視点は事業継続力強化計画策定により始められる。今回のテーマでは、自社の有事への備えを改めて確認し、事業継続力強化計画が未策定の事業者があれば検討してもらいたいというのが第一義であるが、合わせて熊谷市を代表する事業者様が集まる熊谷ロータリークラブの会員事業者が計画をしっかりと策定することで、有事に強い熊谷市、有事に強い街づくりを一緒にできれば良いという想いでテーマ選定した。熊谷市においても「中小企業SDGs経営・ジギョケイ策定支援奨励金」を交付する取組みを今年度実施しており、上記制度も有効活用してもらいたい。



こんな時代だからこそ・・・ 事業継続力強化計画策定のおすすめ

自然災害・感染症などによる事業停止への備えはできていますか？

2024年9月20日



■ 本日本日お伝えしたいこと

- ・事業活動停止リスクと備えの重要性
- ・中小企業強靱化法（事業継続力強化計画）
- ・BCPの本当のメリット
- ・事前の一策 4つのステップ



- ・事業活動停止リスクと備えの重要性
- ・中小企業強靱化法（事業継続力強化計画）
- ・BCPの本当のメリット
- ・事前の一策 4つのステップ

BCP(事前の一策)は2つの準備

どんな緊急事態に遭っても、
企業が**生き抜く**ための**準備**

重要業務を継続し、被災前の
状態、**元に戻す**ための**準備**

19

事業継続計画(BCP)の4要素

① 平時の備え

生き抜く準備

② 初動対応

③ 重要業務の継続

④ 被災前に戻す

元に戻す準備

20

BCP:策定は手段

「紙(BCP)」を作っただけ



売上や収益は増えない

23

BCPの目的は?

「いざ!」という時に
全員が動ける会社になる

人命保護

資産保護

事業継続

24

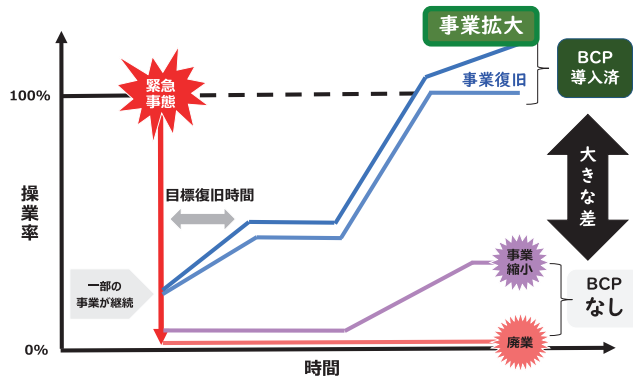
安全配慮義務

労働契約法 第5条

使用者は、労働契約に伴い、労働者がその生命、
身体等の安全を確保しつつ労働することができる
ように必要な配慮をするものとする

25

BCP(自然災害)による「大きな差」



26

BCPは有事だけの戦略ではない

元の状態に戻す



自社の現状確認から始まる
(業務実態、財務、人事労務他)



自社を理解し、見直す機会

27

BCP:会社の体質を強くするきっかけ

強みや課題が明確化

業務改善

標準化

生産性・品質向上

企業体質強化

付加価値創出・信頼向上
→ 売り上げ・収益への貢献

28

BCPによる大きな差

BCPを習慣にできれば

緊急事態に的確に対応できる
+
平時でもメリットを得られる

29

まず事業継続力強化計画を作ってみる

作る過程で知る、考える

自社に合った計画を整理
(満点はない・優劣を競うものではない)

緊急事態が起きる前までに

32

②考える

リスクファイナンスの重要性

経済的損失をカバーし、資金繰りを支える

35

保険加入の重要性：中小企業白書2022より

事業継続力強化の前提

ハザードマップ確認

計画作成

想定する災害をカバーする保険加入

早期復旧資金

モチベーション維持

37

中小企業庁令和6年12月16日「中小企業等経営強化法に基づく事業継続力強化計画の執行状況等について」、中小企業白書2022より引用

事前の一策 4つのステップ

●事業継続力強化計画から始める

① 知る

② 考える

③ 作る

④ 続ける
(習慣にする)

31

①知る

多発する自然災害・感染症
～忍び寄る気候変動リスクとウイルス～

34

多発する自然災害 ～中小企業の被害例～

平成30年7月豪雨 (西日本豪雨)		台風19～21号	北海道胆振東部地震			
豪雨災害初の激甚災害(本激)		25年ぶりに非常に強い勢力で上陸	地震による停電で全道に影響			
中小企業被害額	4,738億円	中小企業被害額: 99億円	中小企業被害額: 42億円			
※ 中小企業被害額については、激甚災害指定に係る被害調査時点において、自治体から直接被害として報告のあったもの (出典) 中小企業庁「中小企業の防災・減災対策に関する現状と課題について」より抜粋						
順位	災害名	地域	年月日	支払保険金(単位: 億円)		
				火災・新様	海上	合計
7	平成30年7月豪雨	岡山・広島・愛媛等	2018年6月28日～7月8日	1,673	283	1,956

一般社団法人 日本損害保険協会調べ
※ 千万円単位で四捨五入を行い、算出しています
※ そのため、各項目を合計した値と合計欄の値が一致しないことがあります。

36

中小企業白書2022より

(株) ヤスナガ	
所在地	福岡県柳川市
業種	金属加工
企業概要	従業員54名・資本金3,850万円 BCP策定を契機に水災対応の保険に見直したことで、被災後の早期復旧につなげた企業
BCP策定 損害保険加入状況	主要取引先の要請により2012年にBCP策定。 風水害を想定したが、水災補償がないことに気づき、更新直後だった [※] に追加加入した。 「それほど高くない掛け金」
被害概要事業復旧 への保険員献事例	平成24年7月九州北部豪雨発生。浸水により工場や機械等に甚大な被害。 1億7千万円の損害保険金を受取、円滑に事業継続できた。 物的復旧
その他	BCP策定時、昭和28年以降甚大な被害を伴う水害はなく、地震も少ない地域。 予定どおり、従業員全員に夏季賞与を支給できた。 ココに注目!

38

中小企業庁令和2年12月16日「中小企業等経営強化法に基づく事業継続力強化計画の執行状況等について」、中小企業白書2022より引用

中小企業白書2022より

	(株) 及びすや
所在地	京都府京丹後市
業種	旅館
企業概要	従業員5名・資本金2,000万円 加入していた損害保険の利益補償により、資金面の不安なく事業再開に至った企業
BCP策定 損害保険加入状況	1930年創業の老舗旅館。近くに河川があり、水災を想定して損害保険に加入していた。 被災後の事業継続の観点から2015年に利益補償にも加入した。 「当該部分の年間保険料約7万円」
被害概要事業復旧 への保険貢献事例	2017年9月台風18号により外水氾濫発生。 30分程度で水は引いたが、床上浸水、設備も甚大な被害発生約1か月休業。 利益保険金額約1,300万円、水害による物的損害約3,600万円の保険金を受け取り、 早期復旧ができた。 休業補償 物的復旧
その他	保険金を受け取れることで、従業員に不安や負担をかけることなく早期に事業が再開でき、 復旧に向けてモチベーションを保つことができた。 ←ココに注目！

中小企業庁令和4年12月16日「中小企業等経営強化法に基づく事業継続力強化計画の執行状況等について」、中小企業白書2022より引用

③作る

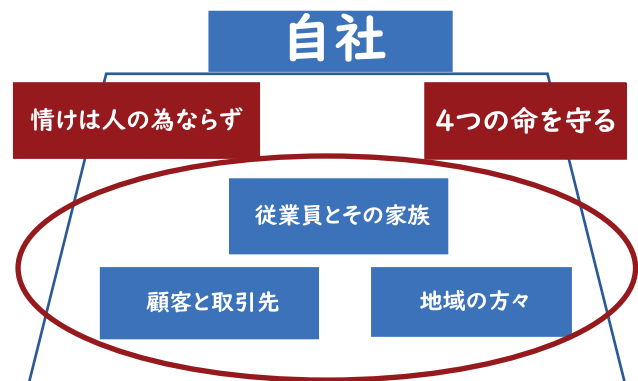
まずは、ここから
「事業継続力強化計画
(ジギョケイ)」
～災害に負けない!自社に合った備え～

43

「物的復旧」と「休業損害への備え」



事業継続力を強くする「社会との共生」



45

社会との共生: 情けは人の為ならず (例)

インフラ・ライフラインの復旧が長期化

重要 備蓄品の確保・充実

最低1週間分以上

社員分+α

46

社会との共生: 情けは人の為ならず (例)

③備蓄品の確認

品名	数量	品名	数量	品名	数量	
ヘルメット	個	救急箱	個	セット	長靴	足
飲料水	箱	簡易トイレ	個	部分	簡易羽	枚
食料	食	懐中電灯	台	軍手	セット	個
毛布	枚	懐中電灯	台	バクツ		
救急箱	箱	乾電池	本			
トイレ用ペーパー	個	土嚢				
ガムテープ	個	防水シート	枚			

生理現象を侮らない→熱中症他(二次災害)

重要 生活用水・簡易トイレの確保

+α 女性、高齢者への配慮・地域貢献

47

④続ける (習慣にする)

上手に運用していくポイント

48

作る前に伝える

重要 トップからのメッセージ

「なぜ作るのか」

⇒雇用を守るため

社員の発意・工夫を引き出す!

×トップからの指示・命令だけ

49

緊急事態に強い会社になる

★ 作る⇒知らせる⇒試す⇒見直す

計画を作ったら

- ◎計画したことは実施する
- ◎従業員全員に知らせる
- ◎定期的に訓練して見直す

安否確認について

- ◎複数手段用意する
- ◎四半期に一回以上訓練
- ◎取引先への緊急連絡訓練も

「遊び心」で社員・取引先を巻き込む

後悔しないためのキーワード

- ・事前の一策、事後の百策に勝る
- ・今できることを整理して、すぐにやる
- ・人命最優先
- ・一定期間耐えられる資金繰り
- ・ハザードマップ、保険を確認

5つの視点+初動

＝事業継続力強化計画「ジギョケイ」

当社が受託：中小機構から

今年度、独立行政法人 中小企業基盤整備機構（以下、中小機構）から当社が委託を受けて、「中小企業強靱化のための事業計画策定支援に係る業務」（＝事業継続力強化計画の策定支援）を行います。

「令和6年度
中小企業強靱化のための事業計画策定支援に係る業務」



経営相談等業務として、
経産省所管の「事業継続力強化計画」の認定取得の支援を実施

本日お伝えしたかったこと

- ・事業活動停止リスクと備えの重要性
- ・中小企業強靱化法（事業継続力強化計画）
- ・BCPの本当のメリット
- ・事前の一策 4つのステップ

To Be a Good Company

まず事業継続力強化計画「ジギョケイ」
から始めてみませんか？



東京海上日動火災保険株式会社





9月20日 ニコニコBOX報告 石垣伸明 委員

(メールにても投函を受け付けております。ご利用下さい。)

(敬称略)

西山秀木・小林健郎・田野隆広 東京海上日動宮永さん、日頃より例会場の提供ありがとうございます。また本日は卓話お世話になります。ここだけの話をお聞かせ下さい。

松本光弘 久しぶりに例会出席、楽しいですね～

井埜利博 本日は東京海上日動 熊谷支社長 宮永大輔さん卓話頑張ってください。勉強させていただきます。

重竹淳一・石山洋一 24日(火)夜の8時からNHK・BSで、「新日本風土記」熊谷、夏のしあわせ、が放送されます。熊谷市に伝わる夏の伝統、風習を見つめています。是非御覧下さい。もちろん、うちわ祭も登場です。

大塚 崇 「住む。」という住宅雑誌に弊社が取り組んでいる住宅の屋根緑化について掲載(7ページ)されました。嬉しいのでニコニコです。

太田 洋 いつも ロータリークラブの例会場を貸して頂き、ありがとうございます。朝の散歩では良くお会いし話します。宮永支社長の卓話、楽しみにしております。ガンバッテ!!

大石聡一 丁度今日誕生日です！お祝いありがとうございます。

今井徹雄 結婚祝いの花をありがとうございます。54回目です。

田所 勤・美濃昌輝・溝田義信・齋藤邦裕 災害の多い昨今です。BCP計画のお話、楽しみにしています。

大澤義則 かつての高校球児！野球一筋の人生ですが、先日は始球式(河野杯)をはじめて体験しました。始球式の投球をうけた事は何度かあったのですが…結果、ストライクとはいきませんでした。

上林 寛 埼玉支店次長兼熊谷支社長宮永さん本日の卓話楽しみにしてまいりました。頑張ってください。

兼田千鶴子 誕生日のお祝い頂き、ありがとうございました。バカラの素敵なグラスでお酒を頂き、

秋の夜長を愉しませて頂きます。飲み過ぎには注意致します！

野澤久夫・金井陽一郎・三角哲也・兼田千鶴子 宮永会員、本日の卓話「事業継続力強化計画策のすすめ」は非常に有益だと思います。わかりやすい卓話、お願いします。

小林 肇 東京海上日動（略）の宮永さんにはお忙しいところ、講演を頂きありがとうございます。又日頃当会館の 5F を無償でのご提供をいただき本当にありがとうございます。お蔭様で奉仕活動や豊富な食事をいただく事が出来ています。「感謝」

大澤義則 16日は68回目の誕生日でした。まだまだ元気で仕事頑張ってます。皆さん今後共よろしくお願いします。

富岡 清 つごうにより早退します。

内藤 司 東京海上日動火災保険株式会社 熊谷支社 宮永支社長 南海トラフ地震や首都直下地震のリスク増大を踏まえてBCPの重要性が増しておりますが災害に強いとされる熊谷においてどのようにBCPを考えていけばよいのか。本日のお話を参考にさせていただきます！

日向美津江 宮永支社長本日は御社 5F のロータリーにお貸し下さっている会場での卓話楽しみに参りました。会場だけでなく中身まで詰め込んでの卓話はそうは出来ません。空も高くなり秋ですネ。

福島良浩 「モラルアップ熊谷」の看板移設が昨日無事終了しました。現在はブルーシートで保護されています。さて、皆さん来たる10/4(金)は例会セレモニー後移動して中央公園に移設された~~新~~看板のお披露目式と記念撮影を行ないます。(小雨決行) 出席よろしく！

福島良浩 宮永さん 本日の卓話楽しみにしています。度重なる大災害に対応する為 保険業界も大変な事だろうと思います。トラフや直下はもう少し先送りできればいいのですが……。

前嶋修身 東京海上支社長宮永さん、今日の卓話は、いい話を期待しています。クラブがいつも会場をお借りして有難うございます。

松崎邦夫 本日は、相棒の井上さんが、人間ドックのため欠席です。宮永さんの楽しいお話を聞きました。いつも会場提供ありがとうございます。

宮永大輔 本日、卓話をさせていただきます。お耳汚しで恐縮ですが宜しくお願い致します。有事に強い会社、有事に強い街を皆様と一緒に創っていきましょう！！

坂田浩一・馬場 保・出雲路大和・石山洋一・根本幸一・大塚 崇 宮永大輔会員 本日は卓話よろしくお願い致します。しっかり勉強させていただきます。でき次第で保険に加入……を検討します。

9月27日(金) 休会

10月4日(金) 第4回理事会 通常例会 例会場 東京海上日動ビル 5 階